



## 町長室だより

築上町長 新川 久三



いよいよ師走となりました。一年の締めくくりの月でもあります。町民の皆様にはこの一年、如何でしたでしょうか。

### 延塚奉行追善供養祭

天保7年（1836年）、築城郡（ついきごおり・現在の豊前市の一部と築上町を含む地域）では大水害等による凶作が続き、農民たちが飢え、途方に暮れて逃散する人々も現れるという状況でした。年貢の減免を小倉藩に要求しましたが聞き入れられず、築城郡筋奉行延塚卯右衛門はこの飢饉から農民たちを救わなければ来年以降の作付けができないと判断し、上司の郡代に相談せず根付料（田植えのための貸付）の返済を独断で免除しました。農民を救済した延塚奉行は、この年の旧暦12月朔日（1日）の未明、藩への不忠の責任として遺言を残し切腹しました。今から180年前のことです。

設かれています。昭和30年1月1日に当時の椎田町、八津田村、葛城村西角田村が合併し新しい椎田町が誕生しました。初代町長の辻畑重俊氏ほか有志一同が延塚奉行の遺徳を称えるため「延塚奉行顕彰会」を発足させ、今日まで追善供養祭と顕彰武道大会が継続して行われています。浜の宮の綱敷天満宮参道横に、顕彰会により建立された追悼祈念碑を見ることが出来ます。

平成18年の合併後は旧築城町の皆様からも延塚奉行の遺徳を称える募金にご協力をいただいております。自治会を通じて毎年70万円近くのご芳志があります。本年もご協力ありがとうございました。

### 小学生が中国姉妹校訪問

11月10日～13日、江蘇省常州市金壇区の薛埠中心小学と南京市六合区の竹鎮中日友好希望小学校を、椎田小学校、築城小学校、葛城小学校の児童17名と私を含む13名の町関係者として訪問いたしました。江蘇省人民代表大会（議会に当たるもの）を

挙げての歓待を受け、その素晴らしさもてなしは目を見張るもので、訪問した皆さんは驚かれたことと思います。各小学校では、言葉は通じませんが児童たちは身振り手振りでお互いが理解できたようです。また本町は、液肥利活用の技術協力を通じて金壇区と交流を図っており、今後その関係をより一層深めていくため「友好都市締結に関する意向書」に調印をしたところです。中国側から桜の咲くころに本町を訪れ友好を深めたいとの意向もあり、歓迎したいと考えています。



本年一年、この欄をお読みいただきありがとうございます。町民の皆様にはご自愛いただき、よい年をお迎えください。

### Topics

### 築城中学校仮設校舎が完成！

建替事業を行っている築城中学校の仮設校舎が完成しました。11月中旬に引っ越しが終わり、現在は完成した仮設校舎で授業を行っています。

平成30年4月からの新校舎での授業開始に向け、今後も順次、工事を進めていきます。工事期間中は、生徒をはじめ、保護者や近隣住民の方には、大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

問 学校教育課 学校管理係（支所内線252）

